

【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】

大仙市立高梨小学校 学校報



たかなし

NO.13 令和2年7月17日



◆ 夏休みを前に…

(1) 今年度はかつて経験したことのない状況で教育活動を行っています。

- ・ 4月の学習は前年度やり残した学習から始まりました。
 - ・ 4・5月の臨時休校で、学習の進捗予定がさらに遅れました。
 - ・ 行事は、大幅に削減や縮小をしなければなりません。
 - ・ 縦割り班活動(柵磨呂グループ活動)は、未だに行っておりません。
 - ・ 全校の子どもたちが集まったのは、3回だけです。
- (「地震の避難訓練」と「登下校の安全確認」、本日の「夏休み前集会」の3回だけ。しかも屋外で、でした。)



(2) 上のような中でも、子どもたちは学習に一生懸命取り組みました。

- ・ 漢字テスト・計算テストに向けて練習を重ねる等、必要な知識や技能の習得を目指して一生懸命学習に取り組みました。
- ・ 密になるような少人数での話し合いはできませんでしたが、挙手により発表する等、考えの伝え合いががんばりました。

(3) 学習の進み具合は、7月現在、当初心配したよりは順調な状況です。

- ・ 行事削減により、準備時間を含めた「行事のための時間」を「教科学習のための時間」に充てることができました。
- ・ 今後の「夏休みの短縮」と「秋休みの削減」で、時教的には概ね回復できるものと考えております。

◆ 夏休み中(7/20~8/16)は…

(1) 交通事故防止の徹底を！

① **飛び出しは、絶対にさせない！**

- ・ 繰り返し 繰り返しの声かけをお願いします。



② **自転車利用時は、約束の徹底を！**

- ・ 道路は遊び場ではないという意識の徹底。「目的」「行き先」等を家族に伝えるという約束の徹底。

③ **自転車利用時は、ヘルメットの着用を！**

- ・ 道路交通法(第63条10)に、幼児及び児童のヘルメット着用についての努力義務が規定されています。

お子さんが自転車を運転する際、保護者はヘルメットを着用させるよう努めなければなりません。

この法律を受け、秋田県でも大仙市でもヘルメット着用率の向上に取り組んでいます。学校でも、お子さんのヘルメット着用を強くお勧めします。お子さんの命を守るためです。(子どもは体全体のバランスでは頭が重く、転倒した際、頭から落ちる割合が高いそうです。頭部の保護が大変重要です。)



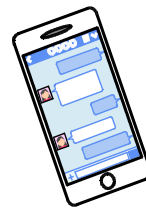
(2) ゲーム、ネット利用への留意を！(学校報「たかなし」No.10の内容を裏面に再度掲載します。)

① **お子さんのネット利用の実態を正確に把握してください。**

② **必ず、使う時のルールを決めてください。**

③ **ルール厳守に向け、見とどけと指導を継続してください。**

- ・ 県内の小学生が、母親の預金口座から、ゲーム課金の数百万円を支払ったという事案が報告されています。保護者の責任が強く問われます。



(3) コロナ感染拡大防止

① **国及び県の方針に関する情報に、アンテナを高くしてください。**

- ・ 県の方針(指示、要請、お願い等)に沿った行動を心がけてくださいますよう、お願いいたします。



◆ 夏休み おしまいの1週間は…

(1) お子さんの体調チェックを念入りに行ってください。

(2) 学校生活にスムーズに移行できるよう、生活リズムを整えてください。

- ※ 今年度の夏休みは8月16日までです。お盆期間(8月13日~15日)の過ごし方には特にご配慮ください。
(今年、この期間の夜更かしは、17日(月)からの学校生活に影響を与えそうです。)

事故、けが、病氣入院、コロナ感染の疑い等、すぐに、ご連絡ください！(夜間、土・日でも)

・学校 62-2195 ・教頭() - - ・校長() - -

※「事故」について…お子さんが同乗している車が事故に遭った場合も、必ずお知らせください。

大人がささえる！インターネット セーフティ

去る6月1日(月)、「あきた県庁出前講座」による「情報モラル教室」を行いました。
(5・6年生が学習しました。) 子どもたちが学習した内容を紹介します。

□ 君たちはインターネットを活用していく世代
大人になるまで身に付けてほしい力

- ① 必要な情報にアクセスする力
- ② 情報を正しく選ぶ力
- ③ 相手を思いやる力



□ 一方で、大人の心配は・・・

- ① 利用が長時間になること
- ② YouTube、ゲーム、SNS 依存になること
- ③ ゲーム、SNS でのトラブル
- ④ 視力と学力の低下、寝る時間の不足



□ ボイスチャットは危険！

- ① 気持ちが荒れやすい
- ② 言葉づかいが悪くなりやすい
- ③ 悪意のある大人に個人情報知られる
- ④ ネットゲーム依存予備軍

□ オンラインゲームにも守るべきマナーがある！
(親しき仲にも礼儀あり！ 最低限 次のマナーを！)

- ① あいさつ
- ② 言葉づかい ×「よう」×「おまえあ」
- ③ 素直にあやまる 「ごめんなさい。気をつけます。」

※失言もデジタルタトゥーとして残ります!!消されません!

□ ネットの中でもいじめは禁止！

無視、仲間はずれ、うその情報の書き込み

□ 次のことを守ってほしい。

◆ やりとりの相手を限定すること

- ① **オンラインゲームは「現実の友達と」だけ**
 - ② **SNSは「現実の友達と」「家族と」だけ**
- ※ 「知らない人」「知らない大人」とは、絶対だめ!!

[SNS] ステップ1 見るだけ
 ステップ2 **家族とのやりとり** ← 小学生はここ
 ステップ3 友達との会話
 ステップ4 知らない人との会話

◆ 使う時間を自分でコントロールすること

- ① どのくらいやるのか
- ② いつやめるのか

【インターネットゲーム (小学生の場合)】

- ① **平均60分まで** (例)平日45分以内、休日90分以内
- ② **午後9時まで**

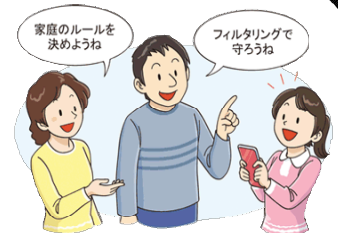
※ 仮に、毎日2時間を 1年間続けると・・・?
 2時間×365日＝730時間÷30日＝1か月分!
 ※ 寝る時間が、「遅い」「短い」と・・・
 睡眠不足 → 睡眠障害 →
 (学力低下、肥満、低身長、集中力の欠如・・・)
 ※ 小学5・6年生で、「睡眠 8時間は必要!!」

【まとめ】楽しく 安全に 使うコツ

- ◆ やりとりの相手を限定する
- ◆ 使う時間を自分でコントロールする
- ◆ **家で使う時のルールが大事**

ご家庭では (5・6年生のご家庭に限らず)、次のことへのご理解・ご協力をお願いします。

- ① **お子さんのネット利用の実態を正確に把握してください。**
- ② **必ず、使う時のルールを決めてください。**
- ③ **ルール厳守に向け、見とどけと指導を継続してください。**



条例で子どものゲーム利用時間等を規制しようとする自治体も出てきていますが、ネット利用に関しては、「家庭教育」の責任により子どもを守ることが第一義になっております。学校でも、子どもたちに必要な情報を伝えるなど、できるだけ指導は行いますが、実際の使用上の指導はそれぞれのご家庭に委ねられています。子どもたちの健全な成長のため、どうぞよろしくお願いいたします。

